

『マイナンバー、ナンマイダーと聞き違い』（第15回シルバー川柳入選作より）

どうする、どうなる…マイナンバー

10月23日から市内での配達が始まったマイナンバー。市役所にも問い合わせが続出。厚労省役人の汚職や誤配、詐欺…大混乱です。現時点でわかっている事をお知らせします。

通知が届いたらどうすればいいの？

各個人にマイナンバーを知らせる『通知』（マイナンバーカード）は国の機構から11月末までに市内全各個人宅へ配達予定です。

『通知』の受取・拒否は、個人の判断となり、拒否した場合は、来々年（H28年）3月末まで市役所

顔写真付きカードにしたほうがいいの？

顔写真付きマイナンバーカードが欲しい場合は、届いた『通知』に従って、請求することに。来年1月、機構から市に郵送され、順次、市から連絡が入り、手元に届くこととなります。

しかし、顔写真付きマイナンバーカードの取得は義務ではなく、さ

会社や確定申告などに必要なんでしょう？

小田桐市議は、各団体と国等の交渉で、「法律上、『むやみにマイナンバーを収集してはならない』となっており、税や福祉の申請もあくまでも各個人の任意の範囲」「企業も、従業員分の収集は義務

「外国では導入中止した国もあるのに、国民のためにならない制度を無理やり導入して大混乱…マイナンバーは本当に愚策であり、その分の経費は、被災地や市民の福祉に回すべきです。

6月市議会で議案や意見書への態度表明（裏面参照）が、今日の不満や混乱に沿ったものか…よく吟味してほしいものです。



市議会議員

小田桐たかし

6月議会 議案第44号「流山市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について」

【 流政会 野田宏樹議員の賛成討論 】 本案は、平成27年3月31日に最終改正がなされた行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律、いわゆる番号法による条文の読みかえを踏まえた措置であります。また、番号法に関連して導入されるマイナンバー制度は、市民の利便性の大幅な向上につながると予想されます。

個人情報に関しましては、日本年金機構の個人情報流出問題等、関連すると思われる問題が発生しており、一部市民には不安の声もありますが、個人情報扱うコンピューターは通常のインターネットにはつながらないものである、そして監視はさらに強化される、また職員の指導も徹底するとの旨を当局から伺っており、理解しております。

なお、マイナンバー制度が施行される際に当たっては、以下3点要望いたします。1、関係者への指導を徹底すること。2、市民への制度の周知に努めること。3、新たな懸念材料によって制度的欠陥の可能性が発生した際は、制度の迅速な見直しを行うこと。以上で討論を終わりにします。

6月議会 発議第10号「マイナンバー制度の導入延期を求める意見書について」

【 流政会 笠原久恵議員の反対討論 】 流政会を代表して、発議第10号「マイナンバー制度の導入延期を求める意見書について」、反対の立場で討論いたします。意見書に不安要素として個人情報の流出事案がありますが、これは5月8日、年金職員がメールの添付ファイルを開封したことで、パソコンがウイルス感染し、情報流出したものです。この対策として、政府は6月1日に第3回サイバーセキュリティ対策推進会議を開き、流出に該当する方の基礎年金番号の変更や不審な電話に対する対応として専門電話窓口の開設を決めています。そして、12桁の番号のみでの本人確認はしないことで、成り済まし防止ができると考えています。

このマイナンバー制度は、複数ある所得なども正確に把握し、適正で公平な課税になり、未払い、不正受給を解消します。そのほか、福祉などの申請で書類添付の枚数が減るなど、さまざまな市民へのメリットがあり、国では制度の運用を厳しく監視する特定個人情報保護委員会という第三者機関の設置も決めています。

流山市にマイナンバー制度を導入するに当たり、以下3点を要望し、この意見書には反対といたします。マイナンバーを適正に扱うための研修や庁内規定の徹底、本人確認には十分慎重にさせていただくこと、マイナンバーの利便性の周知をホームページや広報などでしっかりと行っていただくこと。以上です。

マイナンバー導入に係った経費【流山市の場合】

	H26年度	H27年度
国費	653万8千円	1億154万6千円
市費		1892万1千円
合計	653万8千円	1億2046万7千円

※H28年度以降のランニングコストは不明。

市民へのメリット…本当にあるのでしょうか。メリットがなかったら、また情報流出したら、どう責任をとるのでしょうか？職員を叱責して終わりというのでは、議員の役割果たせていますか？